

第3章 計画における基本的な考え方



第1節 基本理念

「子どもの夢、そして、幸せを実現する社会の構築」

- 子どもは、家族にとっても、社会にとっても、様々な可能性を持ったかけがえのない存在です。「子どもの最善の利益」が実現される社会をめざすということは、子どもの視点で子どもの生存と発達が良質で適切な水準で保障されることです。本市では、地域の責任において、一人ひとりの子どもが大切にされ、健やかに成長するために、出生前から乳幼児期、就学期（小学校～中学校～高校）まで一貫して見守る体制をつくり、子ども自身が主体性をもって、自らの夢を実現できる良質な環境整備を進めます。

「地域で子育てを支援し、少子化に歯止めをかける体制づくり」

- 急激な少子化の波は本市においても顕著であり、平成16年から20年までの5年間の平均出生数は324人でしたが、平成21年から25年までの平均出生数は267人に減少しています。平成25年には初めて250人を割り、235人となっています。子ども達への支援、すなわち少子化対策は、子育て世代だけの問題ではなく、これからの社会保障を持続可能にし、地域経済を確かなものとする未来への投資であります。
- 本市の子ども・子育て支援対策は「父母、その他の保護者は、子育てについての第一議的責任を有する」という基本認識を前提としながらも、地域社会が協力し、子育て世代に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげる支援の構築や、子育てに喜びや生きがいを感じることができるよう、親としての成長を支援していく体制をつくります。さらに、本市で子どもを生みたい人が安心して生める環境、さらには市外から本市に住みたい人が増えてくる環境を整えていきます。





第2節 基本目標

1、地域が支える、笑顔輝く子どもが育つまちづくり

子ども一人ひとりが自分の良さや可能性を見出し大切にし、希望を持って幸せな生き方を切り拓く力を育むまち

臼杵市は、自然豊かで、森づくりや有機農業の推進にも市独自の方針を持ち、命を大切にするまちです。また国宝臼杵石仏をはじめ多くの史跡や文化財、貴重な歴史的財産が大切に残されており、早くから南蛮文化にふれた中で、質素儉約で勤勉・文化的な臼杵人気質を作り上げてきました。

さらに主要産業として、醤油、味噌等の製造業があり、食を大切にするまちでもあります。

このふるさと臼杵に誇りを持ち、どんな状況におかれてもたくましく生きていける知恵を身につけ、自分の体を作る「食」を大切にし、笑顔で自分の人生を歩んでいける子どもの育成を支援していきます。

子どもは誰もが自分の良さや可能性を、自ら発揮できる力を備えています。子どもの成長を長い目で見守り、一人ひとりに応じた関わりの中かでその力を最大限引き出すことが、保護者をはじめとした私たち大人の役割です。

2、地域が支える、安心して生み育てられるまちづくり

子どもが成長するそれぞれの段階で、親や周りの人々が子どもたちを「地域の宝」として豊かな愛情を持って育むまち

子どもを生み、育てやすい環境を整えるためには、結婚、妊娠・出産、乳幼児期、小中学校、そして、高校まで一貫した支援が必要であり、そこには、保健、医療、福祉だけでなく、住まい、環境、仕事の場の整備など総合的な取り組みが求められます。

特に、妊娠から出産、育児と子育て中の家庭では、様々な不安や悩みを抱くものです。それぞれの段階で抱える乳幼児期の子どもの身体の問題、共働き家庭の保育や核家族化による育児不安、放課後児童対策、進学問題など社会や家庭環境の多様な問題に対応した行政サービスが必要です。

また、サービスを提供するだけでなく、「子どもは地域の宝」として、地域の様々な世代の人々が温かく関わり、支えあうという意識の醸成が、安心して、子どもを生み育てられるまちづくりを進めていくことになります。



第3節 めざす姿

「子育ての喜びを実感できるわがまち臼杵」

～生まれてよかった！育ってよかった！～

第4節 計画の施策目標と体系

[基本的な視点]

計画の策定にあたっては、基本的な視点を以下の通り定め支援施策を推進します。

- ①「子どもにとっての支援」という視点
- ②「保護者への支援・家庭の子育て力を高める支援」という視点
- ③「それぞれの成長段階に合わせた一貫した支援」という視点
- ④「子どもを、自立した社会人に育てる」という視点
- ⑤「臼杵市の特性（臼杵らしさ）を生かした子育て支援」という視点
- ⑥「様々な担い手による地域・社会全体での支援」という視点

【施策目標及び事業項目】

1 地域における子育て支援環境の整備

- (1) 教育・保育環境の整備（基本項目）
- (2) 子育て支援環境の整備（基本項目）
- (3) 教育・保育の一体的提供等に関する体制の確保（基本項目）
- (4) 教育・保育施策の充実
- (5) 子育て支援サービスに関する情報提供の充実

2 子どもが健康に生まれ育つ環境づくり

- (1) 妊娠期から支える子育て支援の推進
- (2) 子どもや母親（保護者）の健康づくり
- (3) 臼杵の環境を意識した食育の推進
- (4) 思春期の保健対策の充実
- (5) 小児医療の連携推進



3 子どもの生きる力を育む教育環境の整備

- (1) 親や次代の親（子ども）の育成
- (2) 子どもの生きる力の育成に向けた教育環境の整備
- (3) 家庭や地域の教育力の向上
- (4) いじめ・不登校児童に対する取り組みの充実

4 きめ細やかな対応が必要な子どもと親への取り組みの推進

- (1) 児童虐待防止対策の充実
- (2) ひとり親家庭等への自立支援の推進
- (3) 障がい児等への支援の充実
- (4) 様々な困りを抱えた親や子どもへの支援

5 子どもの成長と子育てをみんなで支える意識づくり

- (1) 社会全体の意識づくり
- (2) 子どもの人権を尊重する意識づくり
- (3) 地域で支えるネットワークづくり

6 子育ても仕事もしやすい環境づくり

- (1) 住みたくなるまち白杵の環境づくり
- (2) ワーク・ライフ・バランスの推進
- (3) 父親の育児推進

7 子どもにとって安心・安全なまちづくり

- (1) 子育てしやすい生活環境づくり
- (2) 子どもの安全を守るまちづくり（防災・事故・犯罪）



【体系図】

【施策目標】

【事業項目】

